

沖縄県中学校体育連盟大会開催基準

1 目 的

沖縄県中学校体育大会（以下大会という）は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、学校教育の振興とスポーツの正常な発展並びに体力と技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健全な中学校生徒を育成すると共に、中学校生徒相互の親睦を図るものである。また、大会運営を円滑にするために関係機関および団体と緊密な連絡をとる。

2 方 針

大会1日開催の競技については、土曜日に開催し日曜日を休養日とすることが望ましい。
また、2日以上連続開催となった場合は適切な休養日を各大会参加校において設定することが望ましい。
大会開催に際しては、そのような観点から大会の企画・運営にあたる。

3 主 催

・沖縄県中学校体育連盟 ・沖縄県教育委員会 ・報道関係（関係競技）

4 共 催

・会場地教育委員会

5 後 援

・沖縄県市町村教育委員会連合会 ・(公財)沖縄県スポーツ協会 ・沖縄県中学校長会 ・競技団体(関係競技)

6 主 管

・開催地区中学校体育連盟 ・県中体連専門部 ・競技団体（関係競技）

7 開催競技

陸上競技(駅伝)、水泳、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、野球、新体操・体操、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ソフトボール、柔道、剣道、相撲、空手道、テニスの17競技とする。

8 開催期日

- (1) 総合体育大会は7月21日～26日の間に開催することを原則とする。但し、初日は総合開会式とし1競技3日を最高とする。(野球・サッカーは除く)
九州大会開催期日との間隔を最低1週間とる。
- (2) 陸上競技大会は10月の第3土曜日を原則とする。
- (3) 駅伝競走大会は11月の第3土曜日を原則とする。
但し、地区大会の約2週間後、九州大会の約2週間前を原則とする。

9 参加資格

- (1) 参加者は地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
- (2) 各地区中体連体育大会において、当該競技要項により県大会の参加資格を得たチーム又は個人とする。
- (3) チームの編成は一校単位で組織されたものとする。
- (4) 個人戦は(2)項の個人戦大会より選抜されたものとする。
- (5) オープン競技については当該中学校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム又は個人とする。
- (6) 参加生徒の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
- (7) 参加資格の特例
当該地区中体連会長が、別に定める複数校合同チーム編成規程に適合すると認めた場合、合同チームでの参加を認める。
- (8) 参加料
参加選手一人につき、800円とする。(秋季陸上・駅伝を除く)
- (9) 沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。